

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(78)311114
印刷所 旭印刷
電話(水俣)34101番

津奈木



**新年度のスタート
喜びと希望に
満ちた一年生**

ぴっかぴっかの一年生四十名は、喜びいっぱいに入學し希望に満ちて勉強をしています。新しい制服に身を包んだ晴れ姿もそのままに、学習の道具も自分で用意し学校に来ました。

活気ある授業は、林先生のリードよろしく進められています。

「ハイ、ハイ」という声もはびこり、力強く手を上げて指名されたのお返事も、もう二年生に負けない元気な大きな声でできます。

お友達もできました。お隣り同志のお話し合いをして、自分達なりに発表しています。

お友達とも仲よくなり学校に登校するのが楽しくなりました。

一言

待望の週休二日制等で労働時間が大巾に減少した人達にとっては、家庭で余暇を楽しむ機会が多くなり又、反面今日は何をしておこうかと悩む方もおられる事だろう。本町文化センターでは、昨年度より生涯学習の一環として町民講座(趣味の講座)が開講され、なかなか好評であったと聞く。

本年度も引き続き教育委員会の主催で開講されるが是非御利用の程を。ところで、自分に合った趣味を探すのは容易な事ではないが、勇気を持って、飛び込む事も必要でなかろうか。趣味特技は出来たら若いうちに身に付けておく事に越したことはない。将来必ずや役立つし又、人との交流も深めてくれるものと確信する。

ところでパチンコも趣味の一つだと言われる方もおられるだろう。それはそれとして程々が肝要。気晴らしにはなるかも知れないが、最近の台はメカそのもので、勝つのも早い負けるのはまだ早い。負けて、ストレスがたまり又、家庭に迷惑をかける様々も。

さて、五月は待ちに待った温泉センター「四季彩」がオープンする。裸と裸の付き合いが始まる訳であるが、この四季彩でふれあい、が深まり津奈木町がさらに活性化することを祈らずにはおられない。

(S・T記)

— 学ぶ喜び、生かす楽しさ — 皆さん挑戦してみませんか



昨年九月から「学ぶ喜び、生かす楽しさ」をテーマに開講された町民講座。何気なしに散らしに目を通しているうちに着物着付教室に参加してみたい。着物は好きで展示会や雑誌等では良く見て廻っており、一人では着物を着る時になると、仲々着れなくて近所の方達や、美容室に行くと、お持ちしてあります。

らっており、どうにか一人で着れないかと思っております。近所の方と喜んで参加してみたい。先生も内野地区の寺本さんで、とってもやさしくわかりやすく、一人でお教えたいただき、今では一人でも袋帯まで結べるようになりました。

月一回の教室ですが、化粧のしかた、髪型までお教えられる。又、十二月には全員着物を着ての忘年会も行ないました。

皆さん是非挑戦してみませんか、お待ちしております。



境野 一之 作

庁舎美術館 (53) 油彩「碑」 1980

その右に刻まれしは、遠き日の記憶。長き月日を経て、雨に穿たれるとも、消えやらぬ若き日の想い。

色褪せて、光を失うこと、その想いは、ますます、美しきものに変わらぬ。

冷たき表に包み込む、温たき移りゆくもの。

お知らせ

海洋クラブ・海洋教室で、カヌー、ローボート、カッターなどの海洋性スポーツに挑戦してみませんか。海洋性スポーツを体験する絶好の機会です。期間は、6月から7月下旬の毎週土曜日。対象は小学校4年生以上から、一般までの健康な方に限ります。

詳しくは、教育委員会におたずね下さい。皆様の参加をお待ちしております。

文化センターを 「ふれあい」の場として



文化センター開館三周年の企画として講演を催すに当たり、適当な演題として「ふれあい」を念頭に置きました。センターは色々な意味で人と人との「ふれあい」の場であり、心の潤いを求める所でもあります。のど自慢という形で全国を歩かれた金子辰雄氏の人情話は、それにふさわしいものと考えました。

又、音楽も地元の文化資質を高める一助となし、自主文化事業のあり方を模索する方向を探ってみました。

当日は開演前はお客さんの出足が鈍く、心配していましたが、講演に入る頃には盛況になり胸をなで降した次第です。この企画に行政はじめ運営スタッフ委員等多くの方にお世話になりました。今後、冒頭の主旨を一つのテーマとして取り組んでいくつもりです。

編集に携って

現代は情報化時代と言われているが、館報も正しく情報源の一つである。地域づくりに役立つ情報でありたいと願って編集委員一同、編集に携ってきた。即ち、地域に密着した内容であり、広く全町内のニュースをとりあげるよう心掛けていく。多くの方々の協力と貴重な寄稿に支えられて館報が出来上っている。ここに、深く感謝を申し上げる次第である。

振り返って印象に残るのは、「地域をこす人々」、「私たちの文化財」をシリーズで取材。また、本町文化協会の各クラブ紹介、各地区の活動状況、「ここに、こんな人が」で皆さんの励みになればと掲載したこと等々。

今後も更に工夫を重ね、親しまれる館報を目指して頑張りたい。

平成6年度町民体育祭 日程が下記のとおり決定しました。

大会名	期日	会場
男子ソフトボール大会	5月15日(日)	総合グラウンド
女子ミニバレーボール大会		B&G体育館
野球大会	8月13日(土) 14日(日)	総合グラウンド
競舟大会	8月15日(月)	
陸上競技大会	10月10日(月)	総合グラウンド

二列右から	辻 道 庁務	田中 文子 養護教諭	井手口公子 四年担任	松本真由美 海の子学級担任	長船 洋子 一年担任
-------	--------	------------	------------	---------------	------------

一列右から	田中 里佳	二年二組
園村 静夫	藤門 幸枝	三年副担
本山 嵩	倉本 栄子	一年二組
金森 満	山下 博之	事務
松本 広隆	三列右から	
長野 由佳	徳尾恵里子	養護教諭
	木村 由美	二年副担
二列右から	藤原 棋聖	一年一組
田原 正和	和田 邦博	教務主任
二年一組		
竹永 道子		
序務		

津奈木の地名

カミ・カド
上門・下門

寛永十八年(一六四一)細川さんが調べた「人畜御帳」には、もう上ノ門村の地名があり、庄屋勝兵衛・屋敷数三十ヶ所・男女百六十一人とある。江戸時代には野中村・河内村を併せて「上門村」と呼ばれていた。明治七年末、町村大改革(合併)のとき孝女千代にあやかって千代村と改称される。字上門と下門、原田の二帯は千代川と清水川に挟まれ、宇高松に続く丘陵地帯で水の少ないところである。

も残っていて、竹田さんの下は竹田さん外五名の共有地となっている。カドとは屋敷の門の前をいい、また流れの向きを変える曲がり角でもある。洗い場をカワドと呼ぶ。地方もあり、女達の社交場、井戸端会議の絶好の場所であった。

原田の集落も上門用水路の知恵を借りて清水川から取水(野田さん宅前に井堰があった)門崎一さんの庭先にアライコージを掘った。



「よだかの星」をよんで

赤崎小5年 篠原 友美

よだかのそんな心を知らないのだから、よだかはお日さまに「やけ死んでもかまいませんからどうか私を連れてって下さい」と、たのみに行ったのだ。しかしお日さまは、「星にたのみなさい」と言葉を返したのだ。夜になってよだかはオリオン星の星に行つた。しかしオリオン星は相手にしてくれなかった。他の星にもたのんだが、みんな相手にしてくれない。私はよだかがとてもかわいそうになった。よだかはとうとう力がなくなつてしまつたが、どこまでもどこまでも、まっすぐ空のぼつて行つた。気がつく、よだかは青い美しい光になって、静かに燃えていた。

よだかを想ってくれてありがとうと私も言いたくなつた。

学校だより

赤崎小

赤崎小学校は、全国唯一の海上校舎の学校です。窓から釣り糸を垂れるとベラ、ガラガブ、カワハギなどが釣れます。また裸島、弁天島の島があり、干潮の時は磯遊びができます。毎年特色ある教育課程の編成ということで磯遊びを

読書感想文

「よだかの星」をよんで

赤崎小5年 篠原 友美

よだかのそんな心を知らないのだから、よだかはお日さまに「やけ死んでもかまいませんからどうか私を連れてって下さい」と、たのみに行ったのだ。しかしお日さまは、「星にたのみなさい」と言葉を返したのだ。夜になってよだかはオリオン星の星に行つた。しかしオリオン星は相手にしてくれなかった。他の星にもたのんだが、みんな相手にしてくれない。私はよだかがとてもかわいそうになった。よだかはとうとう力がなくなつてしまつたが、どこまでもどこまでも、まっすぐ空のぼつて行つた。気がつく、よだかは青い美しい光になって、静かに燃えていた。

よだかを想ってくれてありがとうと私も言いたくなつた。

読書感想文

「よだかの星」をよんで

赤崎小5年 篠原 友美

よだかのそんな心を知らないのだから、よだかはお日さまに「やけ死んでもかまいませんからどうか私を連れてって下さい」と、たのみに行ったのだ。しかしお日さまは、「星にたのみなさい」と言葉を返したのだ。夜になってよだかはオリオン星の星に行つた。しかしオリオン星は相手にしてくれなかった。他の星にもたのんだが、みんな相手にしてくれない。私はよだかがとてもかわいそうになった。よだかはとうとう力がなくなつてしまつたが、どこまでもどこまでも、まっすぐ空のぼつて行つた。気がつく、よだかは青い美しい光になって、静かに燃えていた。

よだかを想ってくれてありがとうと私も言いたくなつた。

わが地区の公民館活動

小津奈木地区公民館は、大字小津奈木の中央にあり、津奈木町の南部に位置し、国道3号線・JR鹿兒島本線が地区を縦貫し、水俣市と境を接しております。

地区の戸数は約九〇戸で、七つの隣保班に分れており、そこより選出された運営委員により管理されております。現在地の範となる行事は毎月毎月の常会が定期的に各隣保の融合を助けているものと思われまふ。地区内の祭り、行事等消滅したものが多くさんあり復旧したいと思っておりますが、万事に支障があり急々に昔に戻る事も出来ず時を経るばかりで、残



子供会キャンプ

立ちたいと思ひ、今冬グランド・ゴルフを初めてみました地区民全員が参加出来ることであつて、割と好評であり継続してやりたいと思つております。今回は第一回で準備等教育庁の関係者に迷惑をおかけしましたが、年に数回程度実施致す予定でありますのでどうぞよろしく願ひします。又生活改善についても逐次問題が提起された時点で対応し答えを出したいと思ひます。尚体育部、子供会、婦人会、老人会等問題をかかえている部も多いようですので、町内の他の公民館関係者との意見を聞き、全員参加出来る公民館運動の充実を図り、喜んで参加出来る活動の基礎を作りたいと思ひます。

わが町の文化財 石造物(3)

証される。

川内地区の高台に樹木におおわれ、苔むす墓所面積、五・五㎡に、五・五m、横四十八cmの一基の板碑と五輪塔が現存している。この二基を川内の人々は敬して川内のお墓さんと呼んでいる。板碑の前面に



川内のお墓さん

短歌

宮崎 優選

切れぎれに流れる雲の間より束の間月の白梅に照る

野田浦子

しのかの光は海にうつろいて墨絵とまごう九十九島は

寺本ツルヲ

看護学いそむ孫も今日だけは普通の乙女成人の日に

柳迫いづも

店内の大きな鏡の前に立つ老いたる吾の白髪めだつ

福田八重子

唇にさしたる紅の鮮やかに棺に眠る人の安らぎ

白浜美和子

日の光後に受けて咲く話古希のクラス会雪の紫尾路を

永田清子

来し方をかえり見れば荒海に浮

ここに、こんな人が...

趣味に生きる人

桜戸の製材所

沢井則夫さん(44)

沢井則夫さんは、八年前位から三味線に組み、水俣で六・七名の仲間と一緒に津軽三味線の勉強を月三回しておられる。

二見に居住する祖母の方が以前から三味線をひいておられたが、彼がたまたま遊びに行つた時、こわれた三味線を見つけ、貰つてきて、それを修理し弾き始めたのが最初である



アイスクライミング中の沢井さん(阿蘇)

主には青森県の民謡を練習しているそうだが、手の動き、バチさばきに最も苦労するとのことである。それでも、熊本市などで大きな発表会に出場する機会が二ヶ月に一回あるという。人生もまた同じである。だから、死を他人事ではなく自分のこととして受け止め、一度限りの今日一日、一日を精一杯生き抜こう。という意味の歌であらう。

桜の花は一見、風に散らされて

桜の花に想う

田上 智 昭

千拓の桜並木が実にみごとである。桜の花は、人の目を惹きつけてくれるだけでなく、心をなごませ、安らぎを与えてくれる。

家族で花を眺めていたら、この桜の木も、後二十年もすると大木となり、桜の花のトンネルが出来て、幼さの娘が言った。その声を聞きながら、私の眼には、桜の木の二十年後と娘の二十年後の姿、また、すでに今生の別れをしているかも知れない自分の姿とが三重写しになった。

ふと、散る桜 残る桜も散る桜」という歌を思い出した。これは、桜の花びらがバラバラと散っている。まだ枝に残っている花も何

命があるということ、当り前の事として受け止められがちであるが、今日命があるから、明日もあるとは限らない。生かされた命であり、恵まれたいのちである。私達は誰でも、いつかは自分自身

いのちの死に直面しなくてはならないから、死をタブー視するのではなく、向き合つて生きる事が大事だと思ふ。死を真つ正面から受け止める事は、裏を返せば、日々どう生きるべきかをわからせてもらえ